

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

東京家政大学・東京家政大学短期大学部

提出日： 年 月 日

申請者 氏名	フリガナ				
大学	学部	学科	専攻	年	クラス
短大	科 年 クラス				
学籍番号	※アルファベットなし、数字6桁				

●提出する学修計画書の目的を理解しているか、確認してチェック□しましょう

将来、社会で自立し、活躍する目標を持って学修する意欲を有していることが、学修計画書により確認できますか

学生支援課、クラス担任の先生が確認後、日本学生支援機構へ提出します。次の注意事項はすべて守られていますか

●学修計画書を記入するにあたっての注意事項です。確認してチェック□しましょう ※学修計画書は必ず原本の提出が必要です。

黒又は青のボールペンで記入していますか（消せるボールペン（フリクション等）使用不可）

書き誤った部分を削ったり、上から紙を貼ったり、修正テープや修正液を使っていますか

9割以上記入していますか

1. 学修の目的と将来の展望

- 1.-1 現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。該当する番号に○をつけてください。
- (1) 将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。
(2) 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
(3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。
(4) その他 ()

1.-2 1.-1で選んだ学修の目的について、どのようなものか具体的に記述してください。

.....
.....
.....

1.-3 その目的について考えるようになったきっかけは何ですか。

.....
.....
.....

1.-4 その目的を達成し、将来どのように社会に貢献していきたいと考えていますか。

.....
.....
.....
.....

2. これまでの学修実績と今後の計画

- 2.-1 前述の学修の目的の実現のために、これまでに「何を」「どのように」学んできたかを具体的に記述してください。

.....
.....
.....

2.-2 今後、目的の実現のために「何を」「どのように」学んで行きたいと考えていますか。

3. 学びの継続

3.-1 あなたは卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✓を記入してください。

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

3.-2 上記 3.-1 で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、今後どのような意欲をもって、継続して学びに取り組もうと考えていますか。

大学使用欄

総合判定結果（認・否）

1. から 3. を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定する。

教員欄			職員欄		
どちらかに○	サイン	日付	どちらかに○	サイン	日付
認		年 月 日	認		年 月 日
否			否		